

まほうの手 お出かけ隊「手ではなすおはなしの会」企画書

1. 沿革

「まほうの手」は、2012年度にせんだいメディアテーク（以下 smt）が手話による絵本の読み聞かせ「手ではなすおはなしの会」を始めるにあたり、養成講座を開催し、その受講者によるグループです。現在のメンバーは2012年度・2021年度・2023年度の受講生が中心です。聞こえない子どもたちに絵本の世界を楽しんで欲しいという思いで、互いに協力しながら活動し、毎年3回程度、「手ではなすおはなしの会」（smt と仙台市民図書館の共催事業）を行なっています。

2022年12月には、メンバーの有志が集まり「まほうの手 お出かけ隊」として、初めてsmt 以外の施設で開催されるイベントでおはなしの会を行いました。そこでは年齢や聞こえない、聞こえるに関係なく、たいへん多くの方々から好評をいただきました。

2. まほうの手 お出かけ隊の目的

これまで、手話による絵本の読み聞かせの活動をする中で、仙台市中心部以外に住む聞こえない子どもも、手話で絵本を楽しむ機会が欲しいという声が寄せられています。しかし、手話による読み聞かせを行うグループは、県内では当団体以外にないのが現状です。

そこで、県内の図書館をはじめ、手話サークルや聴覚障害に関するイベントなど、手話や絵本に興味を持った人たちが集まる様々な場所で「手ではなすおはなしの会」を開催したいと考えています。

3. 読み聞かせの詳細

(1) 対象年齢

聞こえない2歳～小学3年生くらいの子どもの楽しめる絵本を選んでいきます。

手話を学びたいという聞こえる人も、年齢問わずご覧いただけます。

(2) 所要時間

1回30分を上限に時間調整ができます。ご相談ください。

※smt では1回約30分（1冊あたり約10分×3名）午前と午後の2回開催しています。

(3) 内容

メンバーが、会場に合わせて絵本を選びます。

読み聞かせの間に、手遊びで簡単な手話レクチャー（色の名前や野菜の名前など）を会場のみなさんと一緒に行うこともできます。

※絵本の要望がありましたら、打ち合わせでお知らせください。

4. お出かけ隊のこれまでの実績（2024年4月現在）

①西多賀手話同好会 お楽しみ会

2022年12月8日（木）@仙台市荒町市民センター
参加者数 約30名（まほうの手 お出かけ隊2名）

②スロウ日和

2023年4月22日（土）@多賀城市文化センター
参加者数 11:00～11:30、14:00～14:30／どちらも約30名（まほうの手お出かけ隊5名）

③多賀サボクリスマス雑貨市

2023年12月3日（日）@多賀城市市民活動サポートセンター
参加者数 1回30分を2回開催／どちらも約30名（まほうの手お出かけ隊8名）



④スロウ日和 vol.2

2024年3月24日（日）@多賀城市文化センター

参加者数 1回15分を3回、1回30分を2回開催／各回約25名（まほうの手お出かけ隊10名）

5. 発表までの流れ

打ち合わせ（日時や対象者、会場の確認、謝礼、読む絵本のイメージなど）

※遅くとも1～2か月前までに行います。

↓

広報（各施設の広報媒体で告知をお願いします）

↓

メンバー内で絵本の選定、読み聞かせの練習をします

↓

発表当日



6. その他

YouTubeチャンネルの「メディアテーク・オンライン」で活動が紹介されています。

また、「手ではなすおはなしの会」へ足を運んでいただくと、実際の様子を見ることができます。開催情報などは、せんだいメディアテークホームページをご覧ください。

「手ではなすおはなしの会」紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=NNBPJKL3K8k>



「手ではなすおはなしの会」開催情報など

<https://www.smt.jp/projects/bfdesign/>

問い合わせ先

まほうの手 お出かけ隊

メール mahou.odekake@gmail.com

担当 羽生、新納